



キャベツ



発行日：令和7年6月6日

1. 卸売価格の動向

○74円/kg (6月3日)

➢ 平年比：83%

○6月の価格見通し

平年を下回って推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○210円/kg

(5月9日全国平均)

➢ 前月比：82%、平年比：102%

➢ 東京：204円（1玉）

➢ 大阪：262円（1玉）

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：6/20（前月5/20）

➢ 大阪：6/10（前月3/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○459g/人 (4月全国平均)

➢ 前月比：107%

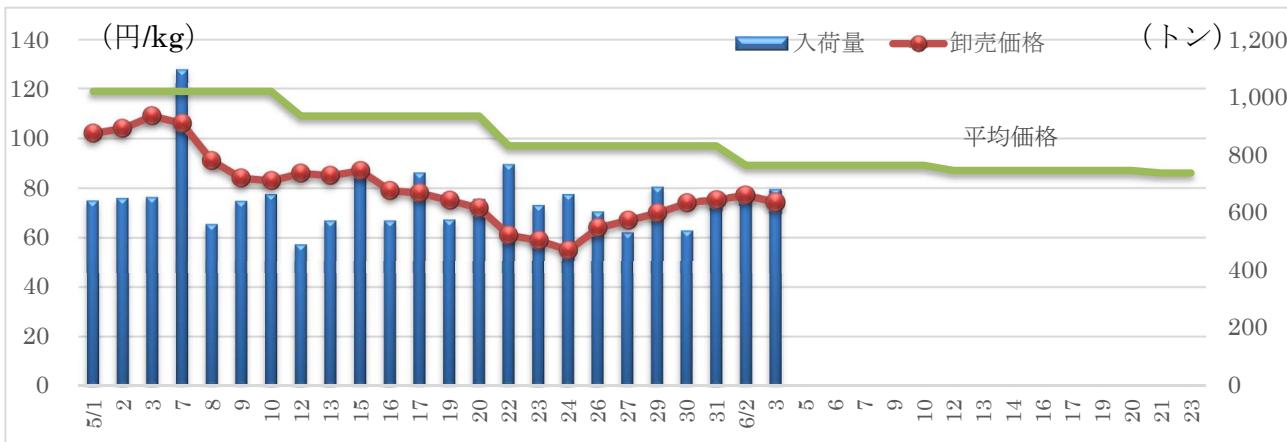
➢ 前年同月比：100%

○5,327g/人 (2024年年間)

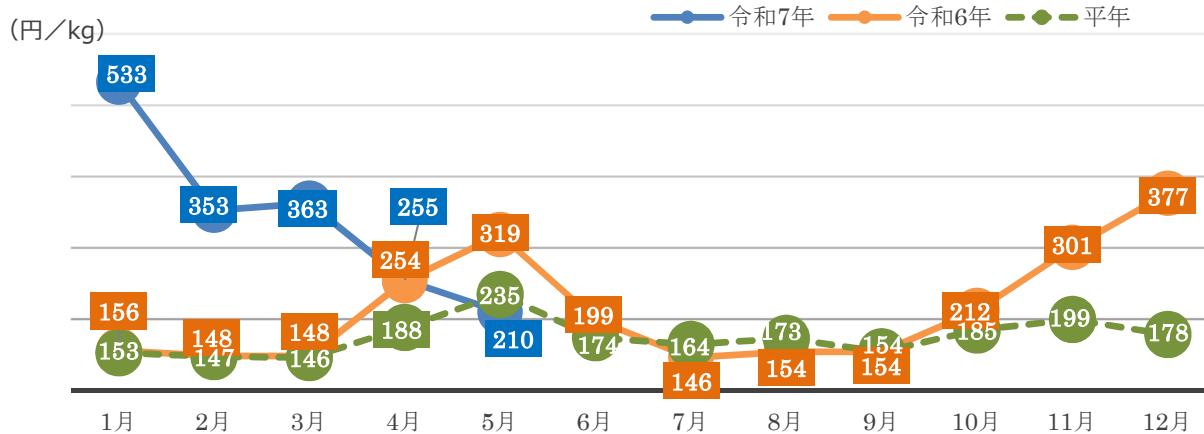
➢ 前年比：91%

（総務省統計局家計調査）

4. キャベツの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. キャベツの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
北海道南幌町 (5/21)	減少	平年並み	平年並み	-
岩手県いわて (5/9)	減少	-	遅い	-

※特記ない場合は平年比。（ ）内は調査日。

(機構調べ)



北海道南幌町：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報（6/7～7/4）

週 別 の 天 候				
北日本と東日本日本海側では、天気は数日の周期で変わるでしょう。				
東日本太平洋側と西日本では、前線の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、太平洋高気圧に覆われやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないとでしょう。				
北日本と東日本日本海側では、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。 東日本太平洋側と西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 西日本太平洋側と沖縄・奄美では、太平洋高気圧に覆われやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないとでしょう。				
6/7～6/13		平均気温（1か月）	降水量（1か月）	日照時間（1か月）
北日本	日本海側	低10 並10 高80% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低10 並10 高80% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	低10 並10 高80% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み

(気象庁 1カ月予報)

8. 輸入動向（生鮮キャベツ）

○ 11,995トン (4月輸入量)

➢ 前年同月比：866%

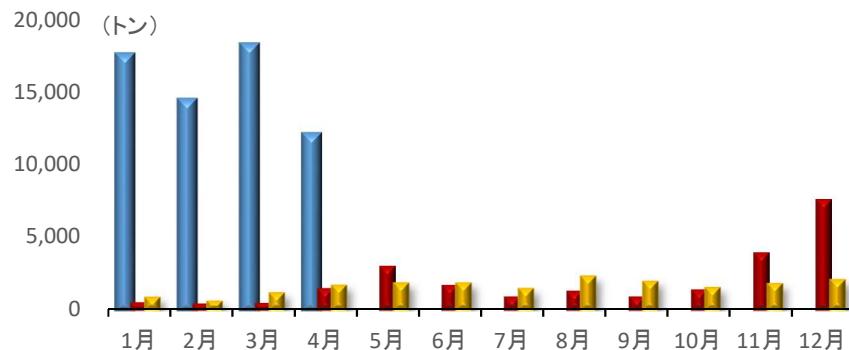
○ 輸入先国ベスト3

1位 中国 9,315トン

2位 台湾 2,534トン

3位 ベトナム 129トン

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

5月は、神奈川産は終盤、千葉産、愛知産も減っていく時期だが、残量が多く下旬まで入荷が続いた。中旬からは夏系も出回り潤沢感から価格は下旬にかけて平年の7割程度まで下落した。

6月は、群馬産や茨城産に切り替わっていく。入荷は順調で出荷数量は平年を上回り、価格は平年を下回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793



だいこん



発行日：令和7年6月6日

1. 卸売価格の動向

○123円/kg (6月3日)

➢ 年比：122%

○6月の価格見通し

平年並みで推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○210円/kg

(5月9日全国平均)

➢ 前月比：88%、年比：112%

➢ 東京：252円 (1本)

➢ 大阪：297円 (1本)

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：3/20 (前月3/20)

➢ 大阪：2/10 (前月3/10)
(機構調べ)

3. 家計消費動向

○253g/人 (4月全国平均)

➢ 前月比：97%

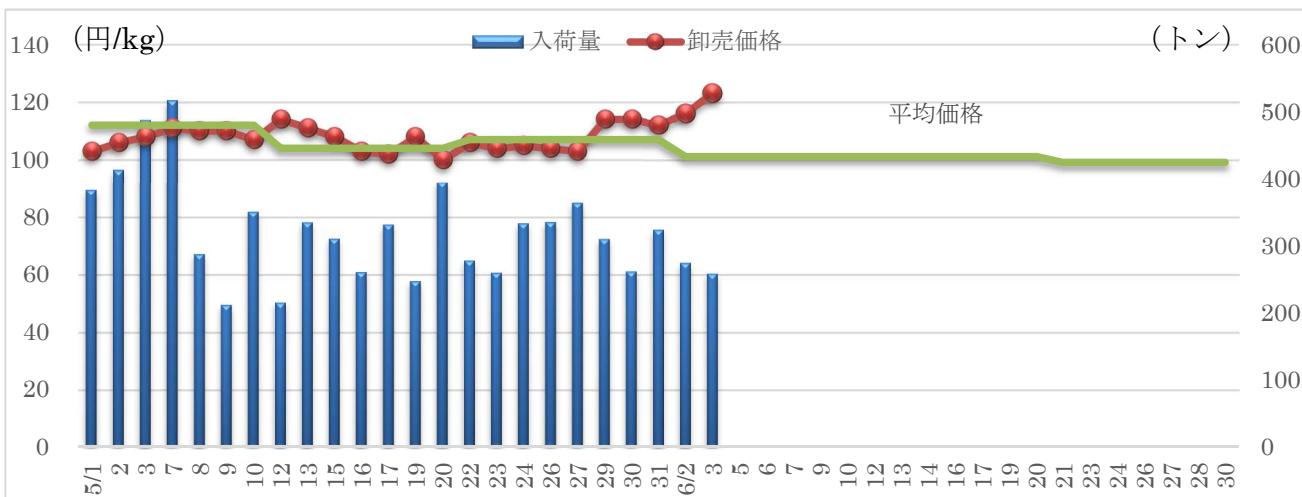
➢ 前年同月比：110%

○3,415g/人 (2024年年間)

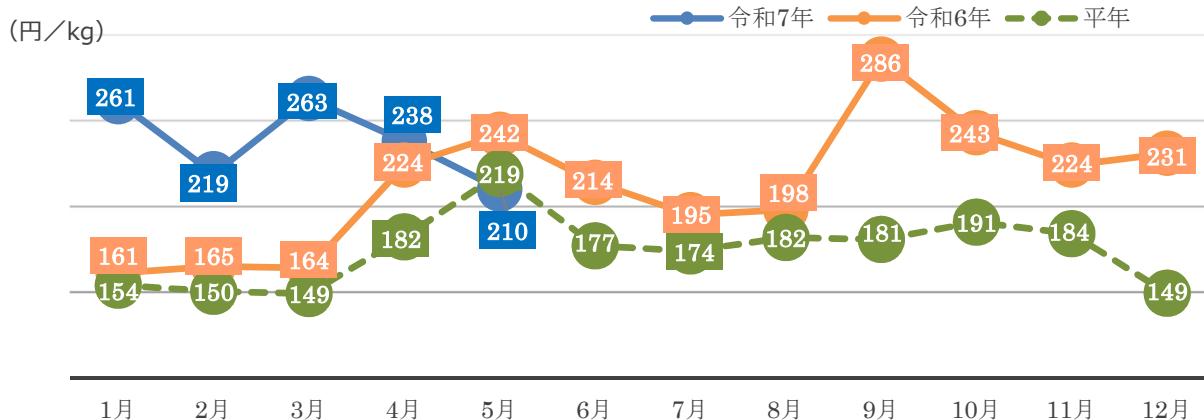
➢ 前年比：96%

(総務省統計局家計調査)

4. だいこんの卸売価格と入荷量の推移 (東京都中央卸売市場)



5. だいこんの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
青森県JAおいらせ (5/21)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
徳島県里浦 (2/6)	前年並み	平年並み	平年並み	遅い
福岡県福岡市 (2/25)	増加	平年並み	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。（ ）内は調査日。

(機構調べ)



青森県おいらせ：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報（6/7～7/4）

週 別 の 天 候				
北日本と東日本日本海側では、天気は数日の周期で変わるものでしょう。 東日本太平洋側と西日本では、前線の影響を受けやすいため、年に比べて曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、太平洋高気圧に覆われやすいため、年に比べて曇りや雨の日が少ないでしょう。				
北日本と東日本日本海側では、低気圧や前線の影響を受けやすいため、年に比べて曇りや雨の日が多いでしょう。 東日本太平洋側と西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 西日本太平洋側と沖縄・奄美では、太平洋高気圧に覆われやすいため、年に比べて曇りや雨の日が少ないでしょう。				
北・東・西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。				
平均気温（1か月）		降水量（1か月）	日照時間（1か月）	
北日本	日本海側	低10 並10 高80% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低10 並10 高80% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	低10 並10 高80% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み

(気象庁 1カ月予報)

8. 輸入動向（生鮮その他根菜類）※にんじん・かぶ・ごぼうは除く

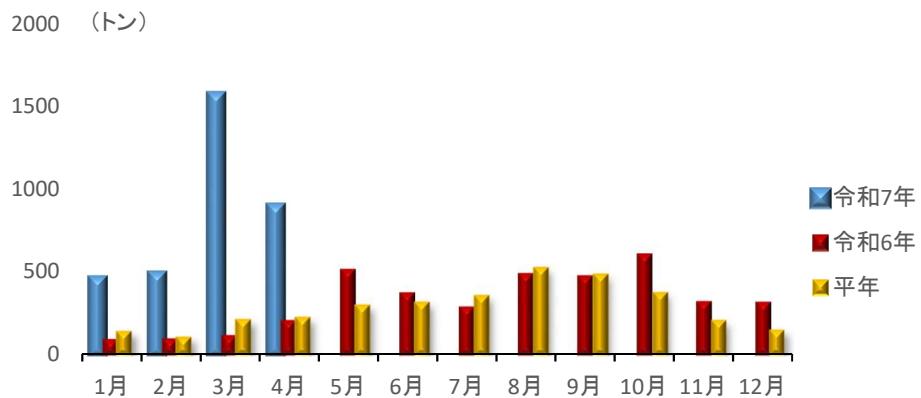
○899トン（4月輸入量）

➤ 前年同月比：453%

○輸入先国ベスト3

1位 中国	871トン
2位 メキシコ	13トン
3位 オランダ	12トン

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

5月は、千葉産、茨城産など関東産は前半は生育良好で入荷が増えたが、後半は天候不順と出荷終盤で数量減少。中旬から東北産が入荷し、価格は平年並みで推移した。

6月は、千葉産から青森産、北海道産などに移行する時期。出始めは産地が重複することが予想されるが、出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793



たまねぎ



発行日：令和7年6月6日

1. 卸売価格の動向

○153円/kg (6月3日)

➢ 平年比：115%

○6月の価格見通し

やや平年を上回って推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○363円/kg

(5月9日全国平均)

➢ 前月比：110%、平年比：120%

➢ 東京：287円（3玉）

➢ 大阪：87円（1玉）

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：5/20（前月6/20）

➢ 大阪：4/10（前月5/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○509g/人（4月全国平均）

➢ 前月比：108%

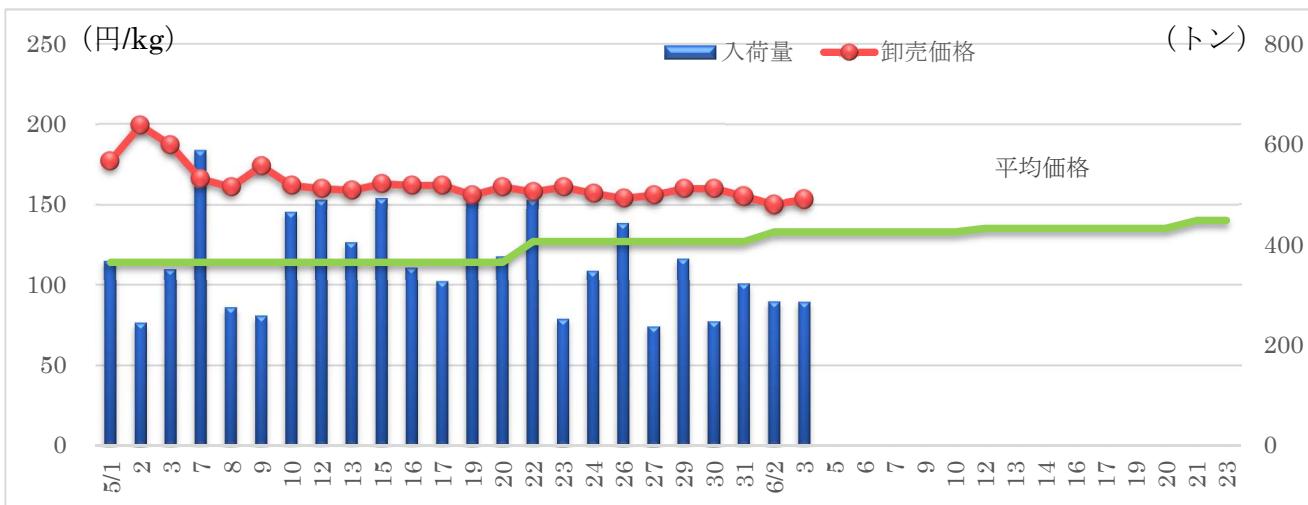
➢ 前年同月比：101%

○5,187g/人（2024年年間）

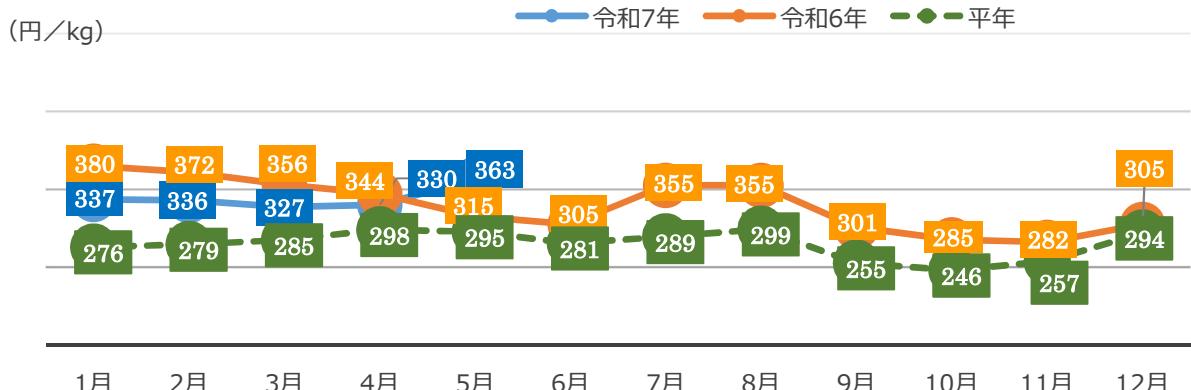
➢ 前年比：98%

（総務省統計局家計調査）

4. たまねぎの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. たまねぎの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
北海道岩見沢市 (5/21)	前年並み	やや良	平年並み	—
愛知県碧南市 (5/19)	前年並み	平年並み	遅い	遅い
香川県三豊 (5/7)	前年並み	やや良	遅い	遅い
愛媛県西条市 (4/9)	やや減少	やや不良	遅い	—

※特記ない場合は平年比。（ ）内は調査日。

(機構調べ)



愛知県碧南市：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報（6/7～7/4）

週 別 の 天 候				
北日本と東日本日本海側では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 東日本太平洋側と西日本では、前線の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、太平洋高気圧に覆われやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。				
北日本と東日本日本海側では、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。 東日本太平洋側と西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 西日本太平洋側と沖縄・奄美では、太平洋高気圧に覆われやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。				
北・東・西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。				
平均気温（1か月）		降水量（1か月）	日照時間（1か月）	
北日本	日本海側	低10並10高80% 高い見込み	少30並30多40%	少40並30多30%
	太平洋側		ほぼ平年並の見込み	ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低10並10高80% 高い見込み	少30並30多40%	少40並30多30%
	太平洋側		ほぼ平年並の見込み	ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	低10並10高80% 高い見込み	少30並30多40%	少30並40多30%
	太平洋側		ほぼ平年並の見込み	ほぼ平年並の見込み

(気象庁1カ月予報)

8. 輸入動向（生鮮たまねぎ）

○23,089 t (4月輸入量)

➤ 前年同月比：98%

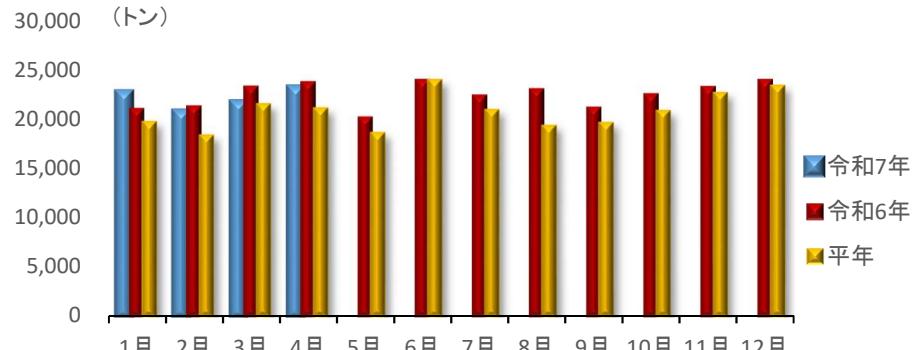
○輸入先国ベスト3

1位 中国 21,539トン

2位 ニュージーランド 1,146トン

3位 豪州 403トン

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

5月は、北海道産が減り、佐賀産や兵庫産を中心の出回りとなる。兵庫産は降雨で肥大が進んだ。佐賀産は生育不良で数量が伸びず、価格は引き続き、平年を大幅に上回って推移した。

6月は、佐賀産、兵庫産が主流で栃木産も入荷する。田植え時期に入る西日本産は数量減となり、出荷数量はやや平年を下回り、価格はやや平年を上回る。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793



にんじん



発行日：令和7年6月6日

1. 卸売価格の動向

○180円/kg (6月3日)

➢ 平年比：115%

○6月の価格見通し

平年並みで推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○584円/kg

(5月9日全国平均)

➢ 前月比：92%、平年比：144%

➢ 東京：250円（3本）

➢ 大阪：227円（3本）

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：6/20（前月2/20）

➢ 大阪：4/10（前月4/10）
(機構調べ)

3. 家計消費動向

○200g/人 (4月全国平均)

➢ 前月比：98%

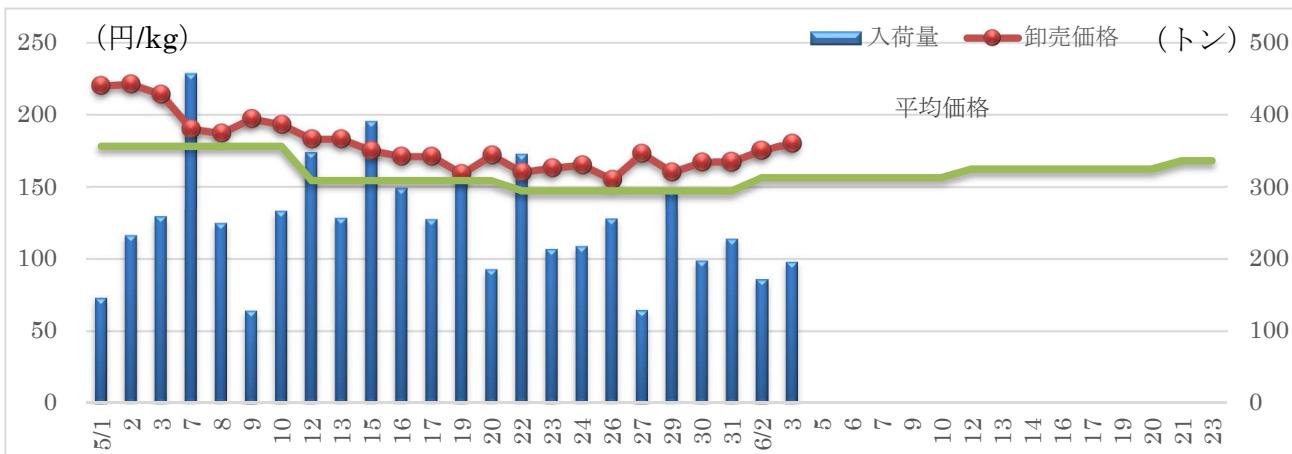
➢ 前年同月比：100%

○2,556g/人 (2024年年間)

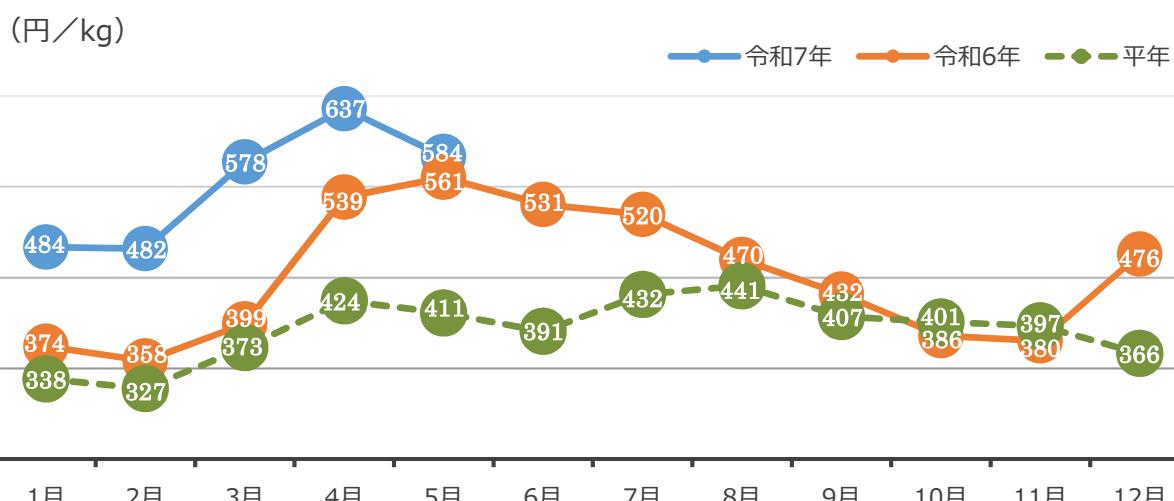
➢ 前年比：97%

(総務省統計局家計調査)

4. にんじんの入荷量と価格の推移（東京都中央卸売市場）



5. にんじんの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
青森県三沢 (4/28)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
静岡県大城 (2/6)	減少	平年並み	平年並み	平年並み
徳島県吉野川流域 (4/22)	減少	平年並み	平年並み	早い
沖縄県糸満 (2/7)	前年並み	やや不良	遅い	遅い

※特記ない場合は平年比。 () 内は調査日。

(機構調べ)



徳島県吉野川流域：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報（6/7～7/4）

週 別 の 天 候				
6/7～6/13	北日本と東日本日本海側では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 東日本太平洋側と西日本では、前線の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、太平洋高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。			
6/14～6/20	北日本と東日本日本海側では、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。 東日本太平洋側と西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 西日本太平洋側と沖縄・奄美では、太平洋高気圧に覆われやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。			
6/21～7/4	北・東・西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
平均気温（1か月） 降水量（1か月） 日照時間（1か月）				
北日本	日本海側 太平洋側	低10 並10 高80% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
			少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側 太平洋側	低10 並10 高80% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
			少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側 太平洋側	低10 並10 高80% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
			少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み

(気象庁 1カ月予報)

8. 輸入動向（生鮮にんじん）

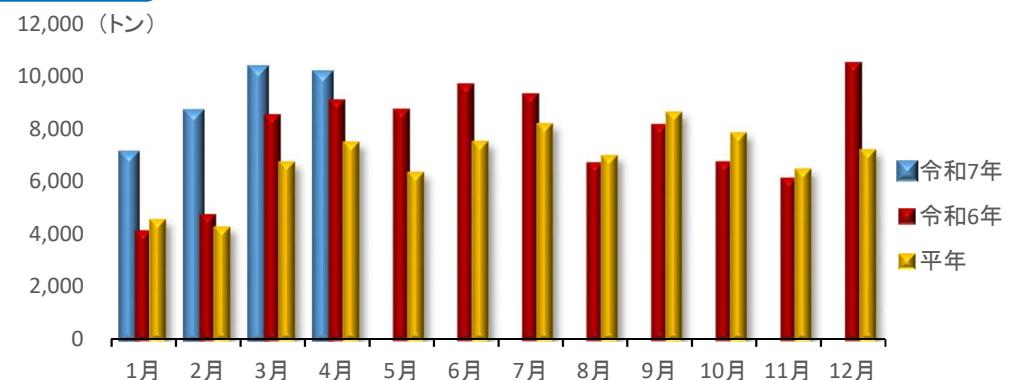
○10,084トン（4月輸入量）

➤ 前年同月比：111%

○輸入先国ベスト3

- 1位 中国 9,088トン
- 2位 台湾 612トン
- 3位 オーストラリア 246トン

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

5月は、出始めは主産の徳島産が播種期の高温・干ばつ、生育期の天候不順により出遅れたが、下旬には回復した。千葉産の新物も入荷し高値が一服した。

6月は、千葉や茨城といった関東産が主流となる。一部で作付面積減少や降雨による湿害もみられるが、出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793



はくさい



発行日：令和7年6月6日

1. 卸売価格の動向

○61円/kg (6月3日)

➢ 年比：86%

○6月の価格見通し

平年を下回って推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○249円/kg

(5月9日全国平均)

➢ 前月比：79%、年比：112%

➢ 東京：177円 (1/4玉)

➢ 大阪：166円 (1/4玉)

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：2/20 (前月1/20)

➢ 大阪：2/10 (前月2/10)

(機関調べ)

3. 家計消費動向

○123g/人 (4月全国平均)

➢ 前月比：80%

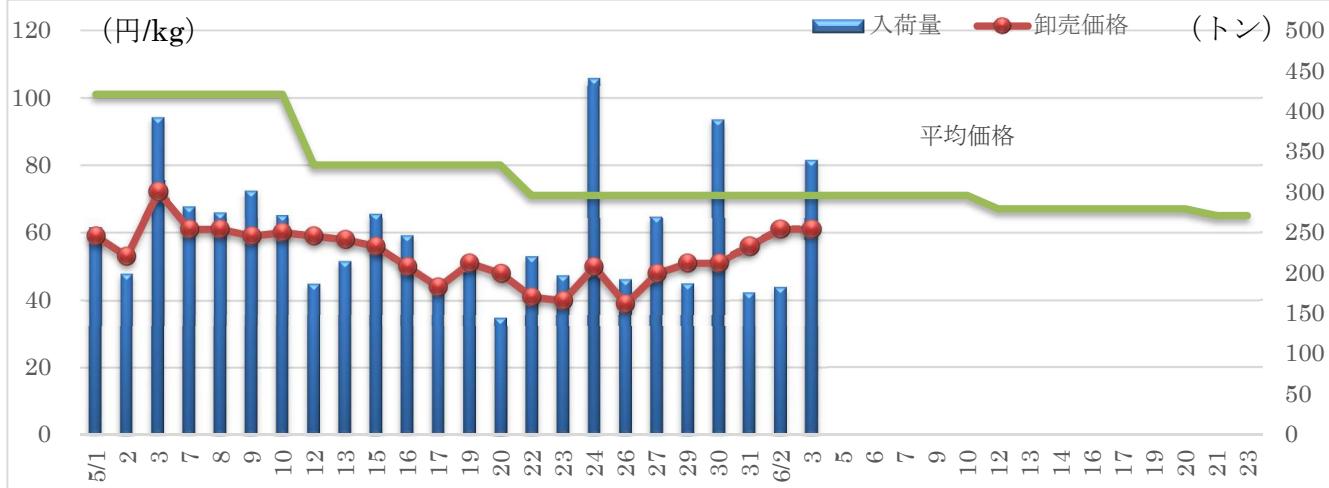
➢ 前年同月比：135%

○2,550g/人 (2024年年間)

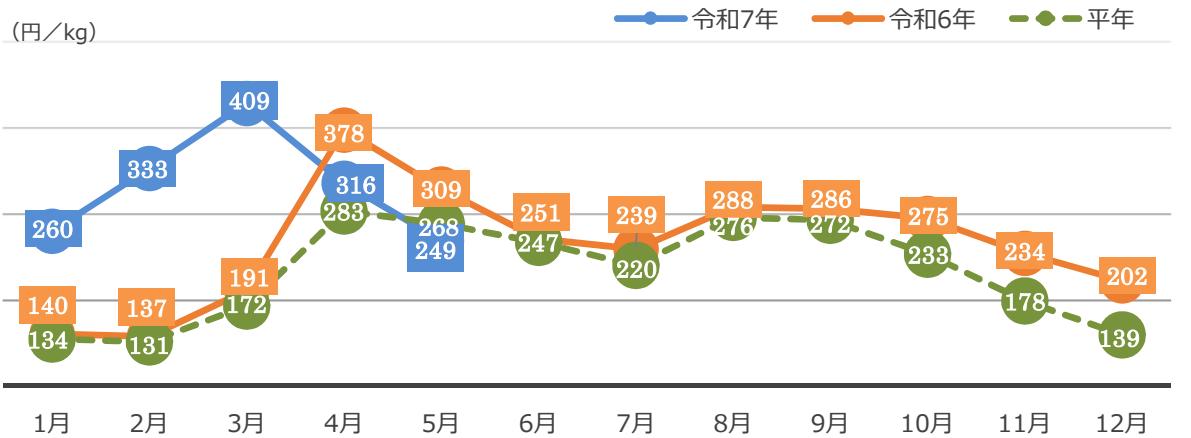
➢ 前年比：92%

(総務省統計局家計調査)

4. はくさいの卸売価格と数量の推移 (東京都中央卸売市場)



5. はくさいの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
群馬県あがつま (5/26)	前年並み	やや良	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。 () 内は調査日。

(機構調べ)



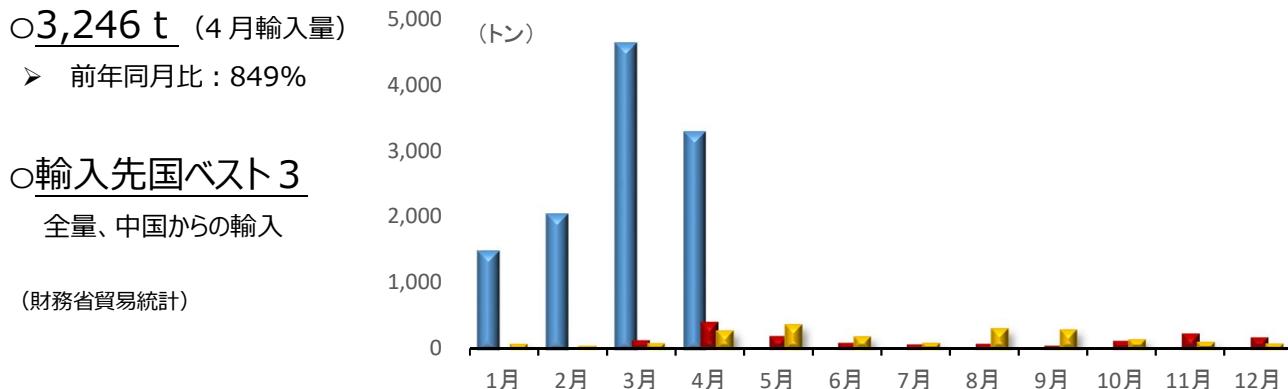
群馬県あがつま：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (6/7~7/4)

週 別 の 天 気				
6/7~6/13	北日本と東日本日本海側では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 東日本太平洋側と西日本では、前線の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、太平洋高気圧に覆われやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないのでしょう。			
6/14~6/20	北日本と東日本日本海側では、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。 東日本太平洋側と西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 西日本太平洋側と沖縄・奄美では、太平洋高気圧に覆われやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないのでしょう。			
6/21~7/4	北・東・西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
	平均気温（1か月）	降水量（1か月）	日照時間（1か月）	
北日本	日本海側 低10 並10 高80% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	
	太平洋側	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	
東日本	日本海側 低10 並10 高80% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	
	太平洋側	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	
西日本	日本海側 低10 並10 高80% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	
	太平洋側	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	

(気象庁1カ月予報)

8. 輸入動向 (はくさい)



■ 令和7年
■ 令和6年
■ 平年

9. 一口メモ

5月は、茨城産が中心で引き続き天候良好により生育順調となつた。過剰感から価格は大幅に下げる、4割近く平年を下回る場面もあつた。

6月は、茨城産から長野産、群馬産の高冷地へ産地が切り替わる。気温高と適度な降雨で生育は順調。出荷数量は平年を上回り、価格は平年を下回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>
<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793



レタス



発行日：令和7年6月6日

1. 卸売価格の動向

○120円/kg (6月3日)

➢ 年比：73%

○6月の価格見通し

平年を下回って推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○394円/kg

(5月9日全国平均)

➢ 前月比：92%、年比：99%

➢ 東京：156円（1玉）

➢ 大阪：191円（1玉）

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：9/20（前月7/20）

➢ 大阪：3/10（前月5/10）

（機関調べ）

3. 家計消費動向

○191g/人 (4月全国平均)

➢ 前月比：116%

➢ 前年同月比：136%

○1,897g/人 (2024年年間)

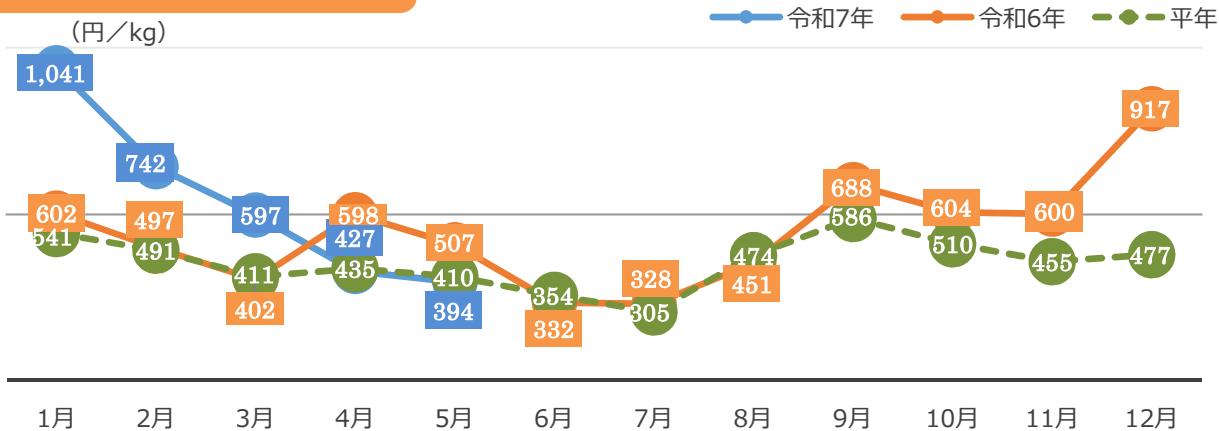
➢ 前年比：93%

（総務省統計局家計調査）

4. レタスの卸売数量と価格の推移（東京都中央卸売市場）



5. レタスの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
岩手県奥中山 (5/16)	減少	-	平年並み	-
群馬県あがつま (5/26)	前年並み	平年並み	遅い	遅い

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



群馬県あがつま：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報（6/7～7/4）

週 別 の 天 候					
6/7～6/13		北日本と東日本日本海側では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 東日本太平洋側と西日本では、前線の影響を受けやすいため、平年に比べ暑りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、太平洋高気圧に覆われやすいため、平年に比べ暑りや雨の日が少ないでしょう。			
6/14～6/20		北日本と東日本日本海側では、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ暑りや雨の日が多いでしょう。 東日本太平洋側と西日本日本海側では、平年と同様に暑りや雨の日が多いでしょう。 西日本太平洋側と沖縄・奄美では、太平洋高気圧に覆われやすいため、平年に比べ暑りや雨の日が少ないでしょう。			
6/21～7/4		北・東・西日本では、平年と同様に暑りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
		平均気温（1か月）	降水量（1か月）	日照時間（1か月）	
北日本	日本海側	低10並10高80% 高い見込み	少30並30多40% ほぼ平年並の見込み	少40並30多30% ほぼ平年並の見込み	
	太平洋側		少30並30多40% ほぼ平年並の見込み	少40並30多30% ほぼ平年並の見込み	
東日本	日本海側	低10並10高80% 高い見込み	少30並30多40% ほぼ平年並の見込み	少40並30多30% ほぼ平年並の見込み	
	太平洋側		少30並30多40% ほぼ平年並の見込み	少30並40多30% ほぼ平年並の見込み	
西日本	日本海側	低10並10高80% 高い見込み	少30並30多40% ほぼ平年並の見込み	少30並40多30% ほぼ平年並の見込み	
	太平洋側		少30並30多40% ほぼ平年並の見込み	少30並30多40% ほぼ平年並の見込み	

(気象庁 1カ月予報)

8. 輸入動向（生鮮結球レタス）

○179 t (4月輸入量)

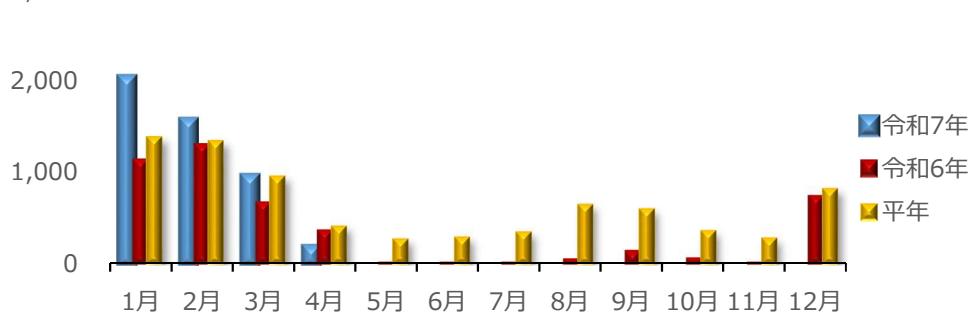
➢ 前年同月比：50%

○輸入先国ベスト3

1位 台湾 174トン

2位 中国 4トン

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

5月は、茨城産は終盤、群馬産、長野産ともに夏のピークに向けて順調な入荷が続いた。一方、西南暖地産の減少ペースが緩やかなことも重なり価格は下落し、下旬には3割程度、平年を下回った。

6月は、茨城産が終了し長野産、群馬産が中心となる。4-5月の適度な降雨と温暖な気象により生育順調で大玉傾向。出荷数量は平年を上回り、価格は平年を下回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793

きゅうり

発行日：令和7年6月6日

1. 卸売価格の動向

○342円/kg (6月3日)

➢ 年比：133%

○6月の価格見通し

平年並みで推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○538円/kg

(5月9日全国平均)

➢ 前月比：90%、年比：113%

➢ 東京：175円(3本)

➢ 大阪：54円(1本)

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：7/20(前月7/20)

➢ 大阪：5/10(前月5/10)

(機構調べ)

3. 家計消費動向

○215g/人 (4月全国平均)

➢ 前月比：139%

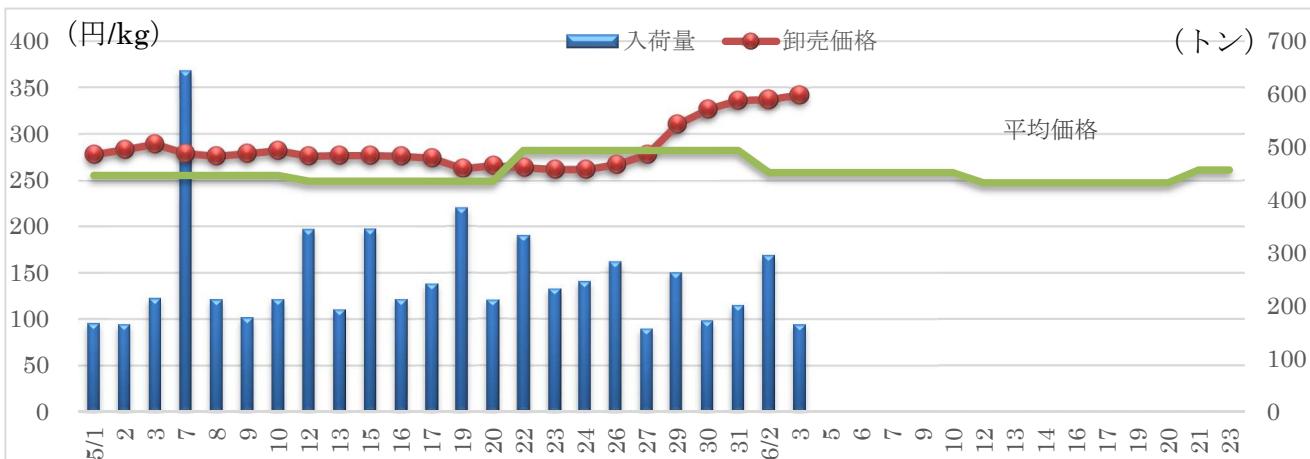
➢ 前年同月比：105%

○2,250g/人 (2024年年間)

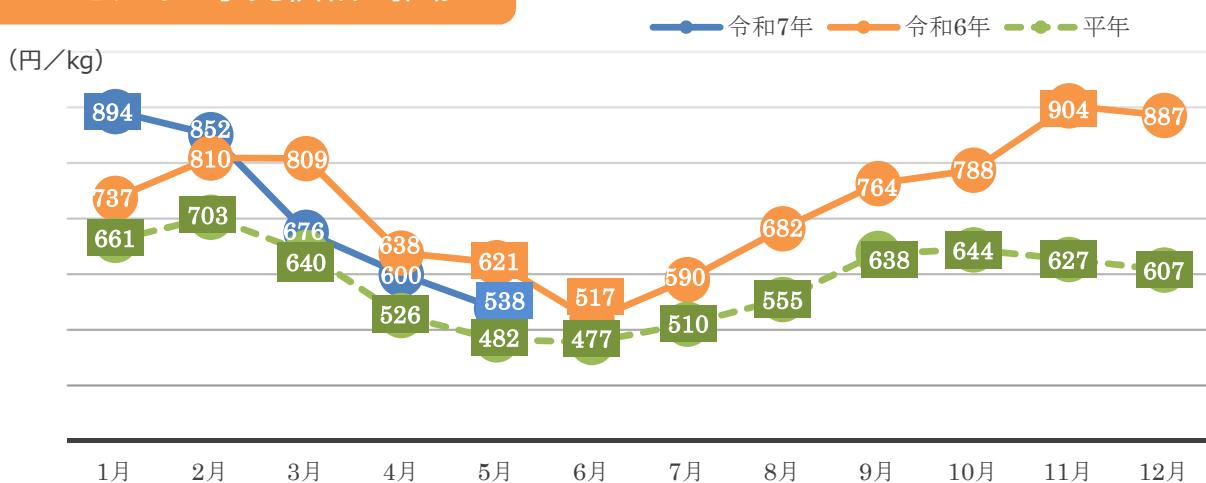
➢ 前年比：93%

(総務省統計局家計調査)

4. きゅうりの卸売価格と入荷量の推移 (東京都中央卸売市場)



5. きゅうりの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
山形県山形 (5/10)	前年並み	平年並み	平年並み	-
福島県福島南部 (6/6)	前年並み	平年並み	平年並み	-
長野県下伊那 (5/26)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
愛媛県周桑 (5/12)	前年並み	平年並み	平年並み	-

※特記ない場合は平年比。（ ）内は調査日。

(機構調べ)



福島県福島南部：ハウス内の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報（6/7～7/4）

週 別 の 天 候				
6/7～6/13 北日本と東日本日本海側では、天気は数日の周期で変わるべきでしょう。 東日本太平洋側と西日本では、前線の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、太平洋高気圧に覆われやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。				
6/14～6/20 北日本と東日本日本海側では、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。 東日本太平洋側と西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 西日本太平洋側と沖縄・奄美では、太平洋高気圧に覆われやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。				
6/21～7/4 北・東・西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。				
平均気温（1か月）		降水量（1か月）	日照時間（1か月）	
北日本	日本海側	低10並10高80% 高い見込み	少30並30多40% ほぼ平年並の見込み	少40並30多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30並30多40% ほぼ平年並の見込み	少40並30多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低10並10高80% 高い見込み	少30並30多40% ほぼ平年並の見込み	少40並30多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30並30多40% ほぼ平年並の見込み	少30並40多30% ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	低10並10高80% 高い見込み	少30並30多40% ほぼ平年並の見込み	少30並40多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30並30多40% ほぼ平年並の見込み	少30並30多40% ほぼ平年並の見込み

(気象庁 1カ月予報)

8. 輸入動向（生鮮きゅうり及びガーキン）

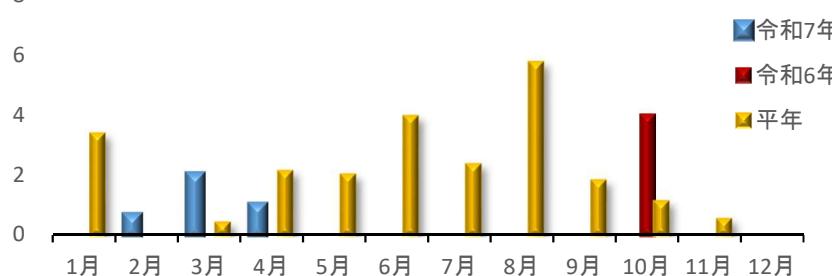
○ 1 t (4月輸入量) (トン) 8

▶ 前年同月比：前年実績なし

○ 輸入先国ベスト3

全量、韓国からの輸入

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

5月は、上中旬は西南暖地や埼玉産や群馬産など関東産は生育鈍化や正品率の低さから価格は平年を1割程度上回って推移した。下旬には、気温上昇で需要が高まるなか、東北産の入荷がはじまり、価格は堅調に推移した。

6月は、東北からの入荷が増え、福島産は7月にかけてピークとなる。出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793

トマト



発行日：令和7年6月6日

1. 卸売価格の動向

○335円/kg (6月3日)

➢ 年比：111%

○6月の価格見通し

平年並みで推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○676円/kg

(5月9日全国平均)

➢ 前月比：96%、年比：114%

➢ 東京：348円(4玉)

➢ 大阪：123円(1玉)

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：12/20(前月7/20)

➢ 大阪：5/10(前月6/10)

(機関調べ)

3. 家計消費動向

○338g/人 (4月全国平均)

➢ 前月比：126%

➢ 前年同月比：109%

○3,325g/人 (2024年年間)

➢ 前年比：91%

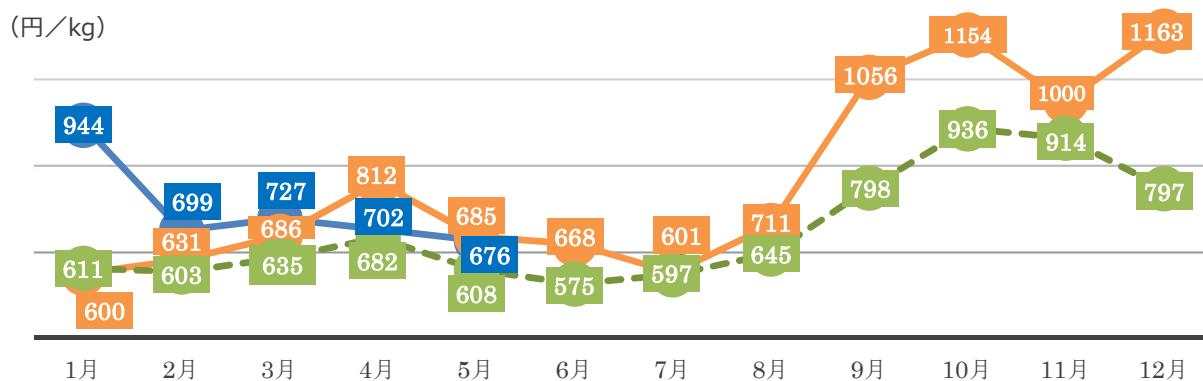
(総務省統計局家計調査)

4. トマトの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. トマトの小売価格の推移

— 令和7年 — 令和6年 — 年平均



6. 主産地の生育・出荷動向

产地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
青森県津軽中部 (5/15)	前年並み	やや不良	遅い	遅い
福島県福島南部 (6/5)	前年並み	平年並み	平年並み	-
岐阜県飛騨 (5/26)	増加	平年並み	平年並み	平年並み
山口県阿東地区 (5/26)	前年並み	平年並み	早い	-

※特記ない場合は平年比。（ ）内は調査日。

(機構調べ)



福島県南部：ハウス内の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報（6/7～7/4）

週 別 の 天 気				
北日本と東日本日本海側では、天気は数日の周期で変わることでしょう。 東日本太平洋側と西日本では、前線の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、太平洋高気圧に覆われやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないのでしょう。				
北日本と東日本日本海側では、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。 東日本太平洋側と西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 西日本太平洋側と沖縄・奄美では、太平洋高気圧に覆われやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないのでしょう。				
6/21～7/4		北・東・西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。	降水量（1か月）	日照時間（1か月）
北日本	日本海側	低10 並10 高80% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低10 並10 高80% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	低10 並10 高80% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み

(気象庁 1カ月予報)

8. 輸入動向（生鮮トマト）

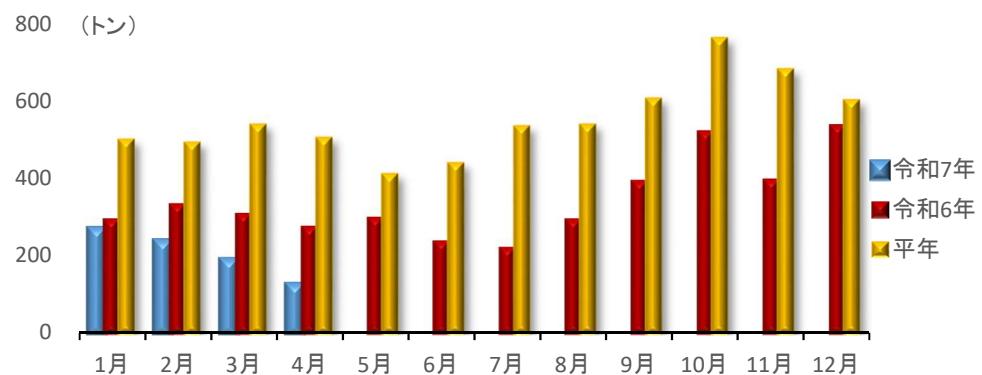
○124トン（4月輸入量）

▶ 前年同月比：45%

○輸入先国ベスト3

- 1位 韓国 71トン
- 2位 カナダ 35トン
- 3位 メキシコ 13トン

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

5月は、熊本産、栃木産、愛知産を中心、順調な入荷が続き、前年よりも数量は多い。価格は平年の1割高程度で推移した。

6月は、熊本産が終盤となり、東北や北海道へ産地が移行する。出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。
詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>
<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793

ねぎ

発行日：令和7年6月6日

1. 卸売価格の動向

○448円/kg (6月3日)

➢ 平年比：97%

○6月の価格見通し

平年並みで推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○795円/kg

(5月9日全国平均)

➢ 前月比：94%、平年比：113%

➢ 東京：252円(2本)

➢ 大阪：166円(1本)

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：4/20(前月4/20)

➢ 大阪：3/10(前月2/10)

(機構調べ)

3. 家計消費動向

○106g/人(4月全国平均)

➢ 前月比：80%

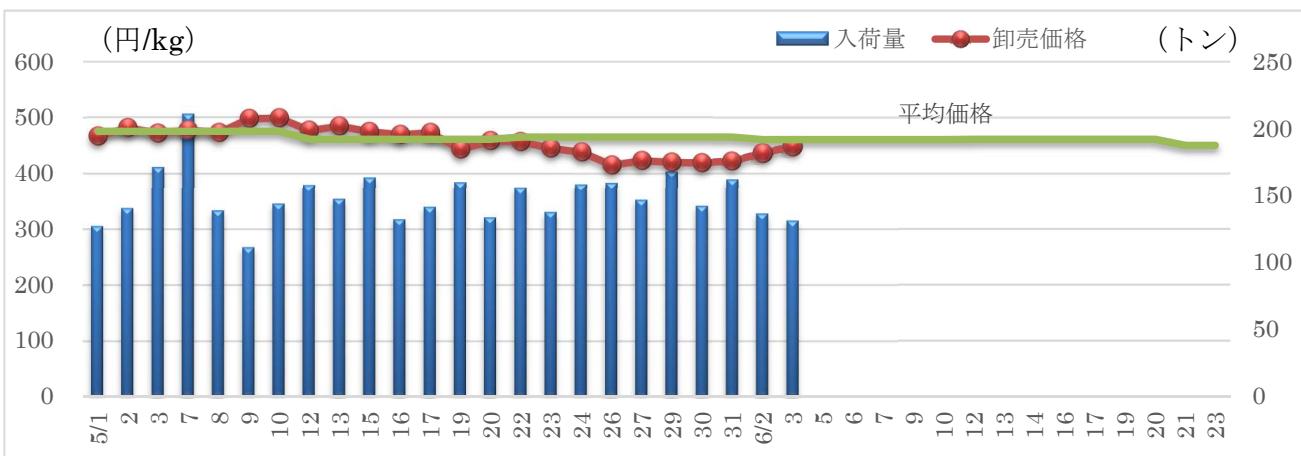
➢ 前年同月比：98%

○1,463g/人(2024年年間)

➢ 前年比：98%

(総務省統計局家計調査)

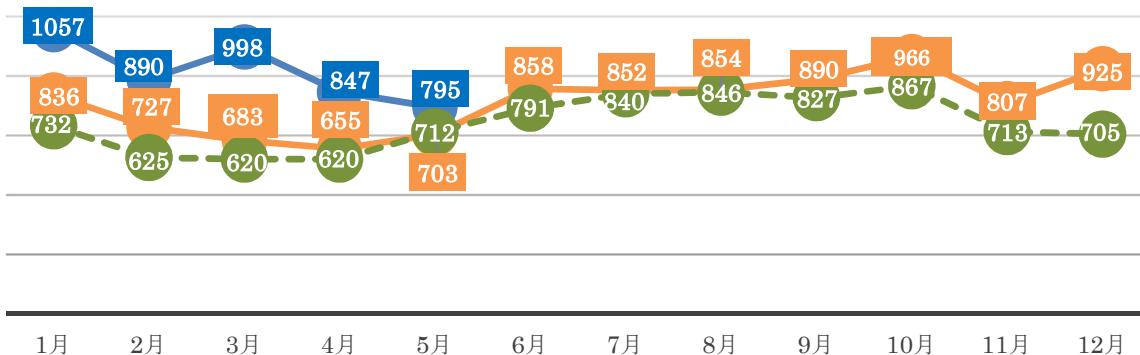
4. ねぎの卸売価格と入荷量の推移(東京都中央卸売市場)



5. ねぎの小売価格の推移

(円/kg)

— 令和7年 — 令和6年 — 年平均



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
青森県津軽北西部 (5/23)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
宮城県中新田・加美町 (5/2)	減少	平年並み	平年並み	-
茨城県西 (4/28)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
埼玉県JAふかや南部 (5/31)	前年並み	-	-	-
鳥取県鳥取西部 (5/2)	前年並み	やや不良	遅い	-

※特記ない場合は平年比。 () 内は調査日。

(機構調べ)



埼玉県 JA ふかや南部：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報（6/7～7/4）

		週 別 の 天 候		
6/7～6/13		北日本と東日本日本海側では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 東日本太平洋側と西日本では、前線の影響を受けやすいため、平年に比べ暑りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、太平洋高気圧に覆われやすいため、平年に比べ暑りや雨の日が少ないでしょう。		
6/14～6/20		北日本と東日本日本海側では、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ暑りや雨の日が多いでしょう。 東日本太平洋側と西日本日本海側では、平年と同様に暑りや雨の日が多いでしょう。 西日本太平洋側と沖縄・奄美では、太平洋高気圧に覆われやすいため、平年に比べ暑りや雨の日が少ないでしょう。		
6/21～7/4		北・東・西日本では、平年と同様に暑りや雨の日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。		
		平均気温（1か月）	降水量（1か月）	日照時間（1か月）
北日本	日本海側	低10 並10 高80% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低10 並10 高80% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	低10 並10 高80% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み

(気象庁 1カ月予報)

8. 輸入動向（生鮮ねぎ）

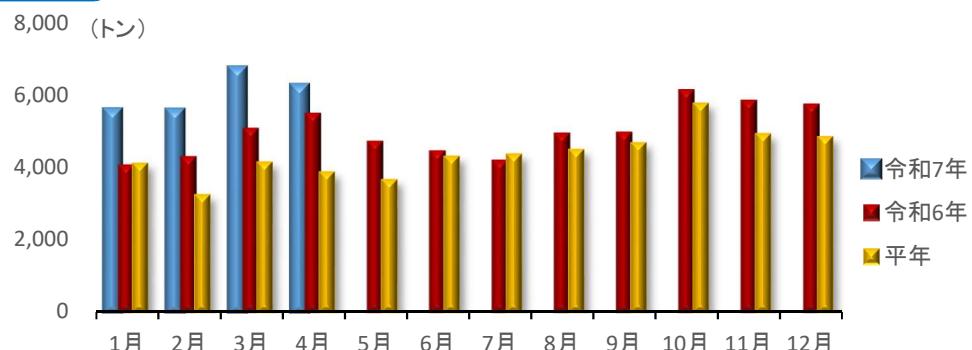
○6,217トン（4月輸入量）

▶ 前年同月比：114%

○輸入先国ベスト3

全量、中国からの輸入

（財務省貿易統計）



9. 一口メモ

5月は、茨城、千葉、埼玉など関東産が主産地。4月の気温上昇により生育回復し、徐々に夏作へ切り替わって太物の入荷が増えた。価格は平年並みで推移した。

6月は、産地は引き続き関東近在で夏ねぎの最盛期を迎える。出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>
<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793